

CTヨード造影剤使用(注射)の説明・同意書

【茅ヶ崎市立病院病診連携用】

【確認事項】

下記事項に当てはまる方は造影検査が行えません。
チェックをして、主治医に必ず申し出てください。

ある ない

- 妊娠中あるいは妊娠の可能性のある方。(単純CTもできません)
- 喘息の既往がある方。
- ヨード過敏症、ヨードアレルギーがある方。
- 過去にCT用造影剤使用にてアレルギー症状がでた方。
- 重篤な甲状腺疾患のある方
- 持続血糖値測定器(リブレ)装着中は、この検査をお控えください。
- 糖尿病薬を使用されている方は投薬を一時中止する必要があります。

1. ヨード造影剤とは

この検査薬はX線CT検査において血管内に注射する検査薬として広く使用されています。CT検査は造影剤なしでも出来ますが、造影剤を注射しながら検査することにより、更に詳しくあなたの体の状態を知ることができ、診断に役立ちます。

2. 副作用の種類や発生頻度は 危険を予め知ることは

①急性副作用:造影剤は比較的安全な薬ですが、他の薬と同様に過敏症による副作用が出現することがあります。

〈軽症〉吐気、蕁麻疹、発疹など(100~200人に1人)多くは心配ありません。

〈重症〉血圧低下、息苦しさ、意識消失(1万人~2万人に1人)、点滴、昇圧剤、抗アレルギー薬などの治療が必要です。極めて稀ですが死亡するに至った例もあります(約10万人~20万人に1人)。

②遅発性副作用:稀に検査後数時間以降に発疹などの症状が出るがありますが、多くは軽度なものです。

残念ながら、こうした副作用がいつ発生するかを事前にはできません。また前回の検査の際には異常がなくても、今回副作用が出る可能性もあります。

3. 注射に同意されれば、下の同意書に署名のうえ、検査当日にお持ちください

患者さんが未成年者の場合は、家族や代理の方の署名もお願いします。

令和 年 月 日 紹介元医療機関名

説明医師

印

ヨード造影剤使用(注射)の説明・同意書

私はヨード造影剤に関して、その必要性和副作用の可能性について説明を受け理解しました。私はヨード造影剤の血管内注射に同意します。また万一、副作用が出現した場合には必要な処置を受けることを承諾します。

令和 年 月 日 本人のご署名

家族等、代理の方のご署名

※患者本人が未成年者や成人であっても判断能力が十分でない場合には、代理人に署名される方が本人欄を代筆ください。

[当院 ID/患者氏名記入欄

/

] (令和5年2月2日改訂)